

Fellowship for the Advancement of Radiology

情報誌

F A R

17 号

事務局：(社) 日本放射線技術学会事務局内

〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東鋸屋町 167 ビューフォート五条烏丸 3F

TEL:075-354-8989. FAX:075-352-2556 / http://www.jsrt.or.jp. Email:office@jsrt.or.jp

《ごあいさつ》

亥年のごあいさつ

副会長 川上 壽昭



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様にはよき年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私自身、亥年の新年を迎えるにあたり、一直線に突進できる明確な目標を定め、イノシシのような、元気のよいスタートを切りたいものだと思っています。

FAR 会も発足以来、今年で 6 年目を迎えることとなりました。

昨年の年頭のご挨拶でも紹介させて頂きましたが、FAR 会の楽しみには二つのことがあります。その一つが年 3 回発行される情報誌であります。会員の方々のユニークな投稿内容と併せて、編集委員会（小川編集委員長→山田編集委員長）の見事な編纂の妙により、回を重ねるごと充実した内容で発刊され、毎回届くの待ち遠しく思われている会員の方も多いのではなかろうかと思っております。

そして、もう一つの大きな楽しみ。それは、秋の学術大会に併せて開催されます「楽しい語らい会」。今一度振り返って見ますと、初回の神戸開催を皮切りに出雲（湯の川温泉）→ 鎌倉（峰本）→ 秋田（男鹿温泉）→ 神奈川（湯河原温泉）→ 京都（高雄）→ 房総（安房鴨川）→ 鹿児島（指宿・霧島温泉）、そして昨年秋の北海道（定山溪温泉）と FAR 会がスタートして以来、この 5 年間で北は北海道から南は九州まで日本列島を縦断してきました。

特に、昨年秋の「北の大地 北海道」では、坂田元道大会長はじめ萩原康司先生、柴田崇行先生、菊池 務先生に多大なお世話を頂き、一足早い美しい日本の秋を満喫させていただきました。改めまして厚くお礼を申し上げます。

FAR 会は「友あり遠方より来たる、また楽しからずや」の精神だろうと思っています。春・秋の学会開催に併せて仲間が集い、酒を酌み交わしながら語り合える楽しみこそ、明日への青春の源になるものだろうと思っています。

「亥」年の願い。

今年も元気でつつがなくこの一年を過ごしたい。そして、春の横浜、秋の名古屋で再会できることを楽しみにしております。



内 容

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. ごあいさつ | 副会長 川上寿昭 |
| 2. 2007 懇親のタベ | |
| 3. 2006 北の集い報告 | 萩原康司 |
| 4. 特集「私の趣味」(五十音順) | |
| 1) 出版とのお付き合い | 四宮恵次 |
| 2) 日 常 | 木内繁夫 |
| 3) 独楽コレクション | 萩原 明 |
| 4) もの作りの楽しみ | 松本 進 |
| 5) 素敵な仲間 | 清水久子 |
| 6) 物好きと言われる旅 | 平林久枝 |
| 7) 秘湯めぐり | 飯山清美 |
| 5. 追悼「松本健先生を偲んで」 | 平林久枝 |
| 6. JSRT 情報 | |
| 7. 会員動向 | |
| 8. 会からのお知らせ | |
| 9. 第 18 号原稿募集 (特集、会員投稿) | |
| 10. 連載《四国八十八ヶ所霊場巡り⑧》 | |
| 「東伊予路はハブニング 60～64 番」 | 遠山坦彦 |
| 11. 編集後記 | |